八幡保育園の保育について

1 園舎の被害状況について

- 7/25 荒瀬川の越水により園東側から敷地に土砂流入
 - ・ 園舎東等：床上浸水
 - ・ 園舎西棟：床下浸水
 - ・ 園庭：流木や土砂堆積（流出した遊具あり）
- 7/29～ 松山保育園において代替保育実施

2 園舎の復旧について

- 被害の少ない園舎西棟の復旧工事を行い、完了次第保育を再開
（1月中の完了を予定。2月から八幡保育園での保育を再開予定。）
- 保育再開後、園舎東棟の復旧工事を行い、最終的には全面復旧する予定
（年度内の完了を予定。）
- ※ 再度の被災リスクに対しては、雨量予測や河川水位予測などの情報により
早期避難を実施することで対応

3 園舎復旧の決定に至る経緯

- 保護者会を開催(8/26、9/2、9/27)
- 保護者アンケートにより意見聴取
 - ・ 大多数の保護者が八幡地域での早期の保育再開を希望
 - ・ 再度被災するリスクがあるも、転園希望者は少数
- 庁内会議にて現園舎復旧の方向性を決定(9/25)
 - ・ 現園舎を全面復旧する
 - ・ 早期再開に向け、西棟・東棟を分けて復旧工事を実施

4 今後の予定等

- 第4回保護者会を開催(11月下旬予定)
 - ・ 復旧工事の詳細説明
- 八幡保育園での保育再開(2月初旬予定)
- 八幡保育園の全面復旧(3月下旬予定)